



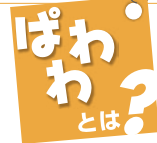
74号

September

2024年(令和6年)9月

天白区社協

検索



ぱわ 天白を元気にする力(パワー)

わ 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり

そんな思いがひとつになってぱわわと名づけました!

[発行] 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会

〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階

TEL809-5550 FAX809-5551

E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



視覚障がいその他の理由で活字のままでは読むことが困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。

クローズアップ!

天白区のまちを良くするしくみ

10月1日
から
12月31日

赤い羽根共同募金

10月1日から赤い羽根共同募金が全国一斉に始まります。

毎年、地域、企業、学校をはじめ、多くの皆さまにご協力いただきありがとうございます。

皆さまからお寄せいただいた募金の約6割が天白区のまちを良くする活動に、約4割が愛知県内の社会福祉施設の整備や団体事業等に役立てられます。

天白区社協キャラクター てんてん



赤い羽根共同募金は、災害時の支援にも役立てられているんだって!

今年も皆さまのあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。



昨年度のイベント募金の様子

| |
|-------------------|
| 令和5年度 |
| 赤い羽根共同募金実績額 |
| 7,964,801円 |
| 歳末たすけあい募金実績額 |
| 449,113円 |

スマホからも募金できます♪

共同募金の詳しい使い途については、インターネットまたは二次元コードで見ることができます。

赤い羽根データベース「はねっと」

<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>



問合先

名古屋市天白区共同募金委員会
(名古屋市天白区社会福祉協議会内)

TEL: 809-5550



地域の身近な相談窓口

「地域支えあい事業」をご存知ですか?

「家の電球が切れてしまったけど、自分では交換ができない…」 「足が悪くて、ごみ捨て場所までごみを持っていけないわ…」 など、誰に、どこに相談したらいいか迷ってしまう「ちょっとした困りごと」はありませんか。

地域支えあい事業は、そのような「ちょっとした困りごと」を「地域住民」で解決し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくりを目指す事業です。小学校区ごとに設置された「地域福祉推進協議会」を母体に、取り組みを進めています。

相談から解決への主な流れの例

困りごと発生!



学区相談窓口へ
相談・依頼



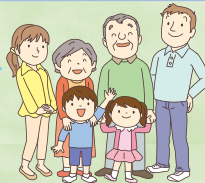
電話または
窓口にて
ご相談ください

学区住民ボランティアによる活動



解決!

地域と
つながりが持てて、
安心して暮らす
ことができるね!



問合先

天白区内では、平針南、平針北、表山、山根、しまだ、高坂、八事東学区の7学区で実施しています。

地域支えあい事業は、実施学区により活動内容が異なります。

活動内容等詳細はホームページから見る您可以通过。 <https://www.tenpaku-shakyo.com/business/area/>



HP



No.65 ぽわわな 介護日記

認知症の人の世界を知る(その62)

『認知症の方の理解 ~「草むしり」は心のSOS~』

Hさん(80歳女性)は、短期記憶障害の認知症の方です。ある日のヘルパー訪問時、Hさんは「いい時に来たね。あなたも手伝って。」と、居間の床で草むしりの動作をしていました。ヘルパーは、一緒に草むしりの動作をしながら、Hさんの幻覚の原因を探りましたが、話のつじつまが合わず不明でした。ある時ポソッと「娘に嫌われたかも…」と一言あり、ヘルパーは娘さんに確認。するとHさんは先日、冷凍グラタンを温めようと電子レンジのオーブンを使用したところ、紙皿だったので焼けて小火が発生。その際、娘さんでは認知症の影響と理解しつつも、母を思う気持ちからHさんに強く怒り、その時のショックが幻覚の原因でした。認知症の方が心身にショックを受けると、一時的

に幻覚等の症状(せん妄症状)が出ることがあります。判断が難しいですが、原因を取り除ければ、症状の改善が見られます。

Hさんの様子を聞いた娘さんは、次の日に一緒に食事へ出かけ安心する声かけをして過ごし、Hさんのショックを和らげました。数日してHさんの症状は消えました。娘さんは、念のため、オープン機能が無い電子レンジに交換しました。

その後もHさんは、派手に転んだ日や怪しい電話があった日など、たびたび幻覚症状が見られました。共通点は、Hさんがショックを受けた後であること、症状が「草むしり」であることでした。

コツを得た娘さんとヘルパーは、Hさんの「草むしり」を見るたびに連携して原因を見つけ、Hさんが安心できるよう関わっています。

(モカ)



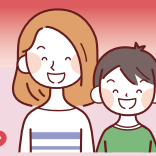
強く怒り、その時のショックが幻覚の原因でした。認知症の方が心身にショックを受けると、一時的



ぽわわな 子育て日記

No.74 “臨機応変”

~広汎性発達障害B君の何気ない日々~



B君はきまりを守るのが好きです。日常生活でのルーティンワークは得意だと思います。ただそれが“こだわり”になってしまうこともしばしば…。そんなエピソードを2つご紹介します。

①大好きなアイスを毎日食べたいけど、虫歯になるかもしれないから土日だけにしようと思いましたが、B君は手を出そうとしません。

とある水曜日。ご近所の方からのお土産でアイスをいただきました。「食後に食べようね。」と言いましたが、B君は手を出そうとしません。

「今日は水曜日だから、食べてはいいけど…」と頑なに我慢しています。「水曜日だけ特別にいいよ」と言っても「今日食べたら土曜日はもう食べられない?」と振替日の心配までしていました。

その後、何度かこのやり取りをして「お母さんがいいと言うから食べる」という感じで恐る恐る食べました(笑)。

②翌日の授業に書道があり、連絡帳の持ち物に“汚れてもいい服、黒っぽい服”と書いてありました。ところがB君は唯一持っている黒い服を今日着ていました。

「明日の黒い服がない!」と困るB君。もちろん黒でなくても大丈夫なので「紺色のTシャツを着たら?」と提案しましたが納得できません。「黒って書いてあるもん…」と。翌朝の登校直前まで紺色のTシャツを許せないB君でしたが、遅刻することもまた許せないのでもう紺色のTシャツで出かけました。案の定「黒じゃなくても大丈夫だった。」と、とてもホッとした様子で帰宅しました。

ルールやきまりを守ることは生活においてとても大事ですが、B君はそれにとらわれ過ぎて身動きが取れなくなる場面がよくあります。

いろいろな経験を重ねて臨機応変に対応できる力が少しずつ育ってくるといいなと思っています。(ナツ)

わたしの応援ノート説明会

参加費無料

「わたしの応援ノート」は、あなたのこれまでの生き方、これからの希望、いざという時にどのような支援を望むのかについて考え、これからの生き方を見出していただくためのライフプランノートです。

今までとこれからの自分の生き方を記してみませんか。

- 日時 11月14日(木) 10:00~11:30(受付9:45)
- 場所 天白区在宅サービスセンター ボランティア室
- 対象 天白区内在住の65歳以上の方 **持ち物** 筆記用具
- 申込み 11月6日(水)までに電話、FAX(住所・氏名・電話番号・応援ノート説明会申込を明記)、または窓口にてお申し込みください。



定員15名(先着順)

第76回 赤い羽根協賛児童生徒作品展のご案内

天白区内の小・中学校の児童・生徒より応募いただいた書道とポスター作品の中から、それぞれ入賞した作品の展示をいたします。ぜひ、ご来場ください。

- 期間 11月2日(土)~11月10日(日)
- 場所 天白図書館入口展示スペース
- 天白図書館開館時間
- 火~土曜日(祝日を除く) 9:30~19:00
- 日曜日・祝日 9:30~17:00



この指とまれ! 情報コーナー

視覚障がい者ガイドボランティア養成講座(全2回)

視覚障がい者の外出支援や学校などでの福祉体験学習で活動していただくボランティアの養成講座です。

- 日時: 11月6日、13日(各水曜日) 10:00~12:00
- 場所: 天白区在宅サービスセンター 研修室(原一丁目301 原ターミナルビル3階)
- 定員: 先着20人 ●費用: 300円(資料・保険料含む) ※別途、実習時の地下鉄乗車料金は自己負担
- 実施: ガイドボランティアグループ「天白わかば」
- 持ち物: 筆記用具(動きやすい服装と履物で)
- 申込: 10月30日(水)までに電話、FAX(住所・氏名・電話番号・「ガイドボラ講座参加希望」を明記) または窓口で受付



次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(令和6年2月1日から令和6年7月31日受付分 受付順)

- 西尾 克己 様 ●天白でいぱり 様 ●上田 陽子 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 ●鈴木 弘子 様
- ピアゴ植田店 様 ●ピアゴ平針店 様 ●匿名 2件

合計 9件



第38回天白区福社区民のつどい

「まつり天白2024」と同時開催!

日時 令和6年10月27日(日) 10:00~15:00 小雨決行

場所 天白公園内南西側小公園 「福祉広場」

- 福祉体験 ●ゲーム
- 製品販売・飲食模擬店
- 共同募金 など

場所 天白生涯学習センター 「ふれあい広場」

- 工作 ●ゲーム など
- ★授乳・おむつ替え・おもちゃ遊びコーナーもあります

※やむを得ず、内容等を変更させていただくことがあります。
 ※駐車場がありませんので、無料シャトルバスや公共交通機関でご来場ください。
 ※「天白区福社区民のつどい」は、ふれ愛ネット天白と天白区社会福祉協議会の共同事業として、区内の福祉関係団体等で実行委員会を組織し、福祉のまちづくりをめざし、開催するイベントです。

開催にあたり、天白区社会福祉協議会へお寄せいただきました賛助会費も活用させていただきます。ご支援ありがとうございます。

ふれ愛ネット天白

「ふれ愛ネット天白」事務局
 (天白区社会福祉協議会内)
 TEL809-5550 FAX809-5551

ポッチャ交流会を開催しました!!

令和6年3月23日(土)にポッチャ交流会を開催しました! あいにくの雨天でしたが、大変多くの方にご参加いただきました。

ポッチャは、ジャックボールと言われる白いボールを目標に、赤と青のボールを近づけ競い合うスポーツです。今回は4チーム総当たりで行いました。優しく投げて白いボールまで近づけるのか、相手のボールを遠ざけるよう強く投げて弾き出すのか…各チームで綿密に作戦会議をしている様子。相手のボールを弾き出し、「作戦通り!」とハイタッチをして喜ぶ姿もあれば、白いボールに近づけるつもりが思わぬ位置でボールがとまってしまい、「ええー!」と驚く姿もあり、笑い声の絶えない交流会となりました。



会員募集中!

ふれ愛ネット天白とは…

天白区内の障がい児者・子ども・高齢者に関わるボランティア・団体・施設等が所属するゆるやかなネットワークです。



Facebook

「住みつけたいまち天白」のために 賛助会員募集中!!

賛助会員は、天白区社会福祉協議会の活動にご賛同いただきました方々に会費を納めていただくことで、活動財源のご支援をお願いする制度です。ご協力いただきました会費は、小学校等で実施する福祉体験学習に関わる活動や、学区地域福祉推進協議会の活動支援などに活用させていただきます。申込方法は、本紙一面上部に記載の天白区社会福祉協議会までお問合せいただくか、ホームページにて確認していただくことも可能です。皆さまのあたたかいご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

個人会員 1口/1,000円(年額) 法人・団体会員 1口/5,000円(年額)

※個人、法人とも税制上の優遇措置があります。※令和5年度は、個人会員(388件/438口)、法人・団体会員(20件/33口)の皆さまから、合計603,000円のご支援をいただいております。誠にありがとうございます。